

日本感情心理学会 2018年度 総会 議事録

日時：2018年11月11日（日）12時30分～13時15分

会場：東洋大学白山キャンパス5号館3階5310

総合司会：中村 真 理事長

議長：戸梶亜紀彦 第26回大会委員会 委員長

議事に先立ち、戸梶大会委員長よりご挨拶をいただいた。

会則により、戸梶大会委員長を議長に選出した。

【審議事項】

1. 2017年度決算案について

資料に基づき、理事長より2017年度決算案が説明された。その後谷口監事、伊波監事より適正な決算である旨の監査報告がなされた。決算案について審議を行った結果、原案通り承認された。

2. 2018年度予算案について

資料に基づき、理事長より2018年度予算案が説明された。審議の結果、原案通り承認された。

3. 会則・細則の改正について

資料に基づき、理事長より会則および細則の改正案の提案がなされた。審議の結果、全会一致で原案通り承認された。

【報告事項】

1. 会勢報告

資料に基づき中村理事長より会勢の報告があった。現時点での会員数は437名である。

2. 2017年度大会決算について

資料に基づき中村理事長より 2017 年度大会決算の報告があった。

3. 学術プログラム委員会関係

大平学術プログラム委員長より、プレカンファレンス、セミナー出版企画、エモーション・スタディーズの進捗について報告がなされた。

5. 倫理委員会関係

伊藤委員長より、倫理委員会の活動状況に関する報告がなされた。

6. 理事選挙の実施について（開票日：2019 年 1 月 17 日（木））

- ・ 中村理事長より今年度実施される理事選挙の実施について説明がなされた。選挙管理委員会は以下の通りである。年度内に新執行部の体制が確定する見込みである。
- ・ 選挙管理委員長：安藤清志先生（東洋大学）；選挙管理委員：望月聡先生（法政大学），石井辰典先生（早稲田大学），菅原大地先生（筑波大学）

7. 来年度以降の年次大会の開催について

2019 年度大会について、河野和明準備委員長の下、東海学園大学にて開催されることが報告された。会期の予定日は 2019 年 6 月 28 日（金）～30 日（日）である。

8. 出版関係企画について

ハンドブック並びにシリーズ本の企画について、その進捗が報告された。

9. 調査委員会の設置について

感情心理学研究の投稿論文について、倫理的問題が疑われる事案として常任理事会に発議があり、審議の結果倫理委員会内に調査委員会が設置されることとなった旨報告された。同時に、調査委員会の活動にあたり予算措置が必要となることが予想されるため、補正予算についての理解と協力の要請があった。

10. 名誉会員の推戴について

畑山俊輝先生を名誉会員として推戴し、受諾されたことが報告された。

【受賞関係紹介】

各章の受賞者についての紹介が行われた。

優秀論文賞：伊里綾子先生

題目：青年における BPD 症状の重症度を捉える Japanese version of Quick Evaluation of Severity over Time (QuEST-J) の開発と信頼性・妥当性の検討

共著：藤里紘子先生、山田圭介先生、大久保智紗先生、宮前光宏先生、寺島瞳先生

大会発表賞（優秀研究賞）：木村健太先生

題目：唾液中コルチゾール値は逆転学習における意思決定と関連する

共著：伊澤修平先生、山田クリス孝介先生、城月健太郎先生

大会発表賞（独創研究賞）：服部陽介先生

題目：赤色は名前をも魅力的にするか？

大会発表賞（グッド・プレゼンテーション賞）：福島法子先生

題目：あなたの印象は1分で悪化する：既読後の時間経過が印象評価にあたえる影響

共著：石井辰典先生、関谷大輝先生

大会発表賞（精励発表賞）：武藤世良先生

2013 年度、2014 年度、2015 年度、2016 年度、2017 年度

大会発表賞（精励発表賞）：平井花先生

2013 年度、2014 年度、2015 年度、2016 年度、2017 年度

大会発表賞（精励発表賞）：箕浦有希久先生

2011 年度、2012 年度、2014 年度、2016 年度、2017 年度

総会の終了にあたり、河野和明 2019 年度大会準備委員会委員長よりご挨拶をいただいた。

以上